



「さくらんぼ狩り」

- A 「ワーすごい!」「おいそー!」
- B 「このさくらんぼおしりが並んでるみたい。」
- C 「エーおっばいだよ」
- A 「こっちのおっばい大きい!」
- C 「こっちのおっばい赤いよ」(風が吹いてきた時)
- B 「おしりとおしりがぶつかった!」
- C 「おっばいもぶつかってるー」(帰り道)
- A 「あーさくらんぼって銀行のマークと同じだね」
- 保 「そうだね。〇銀ね!」
- A 「ちがうよ。〇〇銀行っていうんだよ」

白鷹町食育推進計画が策定されました

町民一人ひとりが生涯にわたって心身を健康に保ち、豊かな感性を持って、いきいきと生活できるような町民総参加で取り組んでいきたいと思います。

食育のめざす姿

豊かな自然と農ある暮らしに感謝し、すこやかな心と体を育み、笑顔ががやき、未来をつなぐ食文化のまちは

食育推進の柱

「食による健康づくり」「地産地消と安全安心な食」「食文化の継承」「食の楽しみと感謝の心」の4つの基本目標とスローガンを掲げて食育を推進していきます。

食育推進の実践



家庭を基本としながら、学校・地域・関係機関が連携を図り、毎月19日を「家族団らんの日」とし、家族そろって食卓を囲めるよう、すべての町民の健全な食生活を支援していきます。

※計画の冊子は、産業振興課に備え付けのほか、町ホームページでも公開していますのでご覧ください。



問い合わせ 産業振興課農業振興係 (☎85-6127)

町報川柳 「信」 新野 三拍子 選

佳作	如何ほどの信念三度の飯を食う	畔藤 堀内 芳夫
親の教え信じて今は良い仕事	浅立 梅津美千子	
信じ合う二人時には大げんか	荒砥乙 大滝 栄子	
また人を信じて絆太くする	世田谷 遠藤 八重	
信じれば鯛の頭神になる	山口 渡部喜美子	
信号を子ら見て渡りほつとする	高玉 高橋 朝子	
確信をもって我が子に言い伝え	西高玉 金田 コト	
心から信じて見事に裏切られ	荒砥甲 鈴木美貴子	
信頼は誠実心をかいま見る	十王 鈴木 しげ	
神を信じ仏に祈り生きてます	鮎貝 横沢 直太	
信号を確実に守る通学路	十王 川部 隆雄	
信じたり裏切られたりして生きる	佐野原 五十嵐とし	
信頼と絆で結ぶ心の輪	畔藤 菅原 敦子	
信じ合う心に絆深くなる	荒砥乙 土谷 灯一	
信じられ信じて生きた八十路まで	山口 石川与次衛門	
信念で築いた夫妻の八十路坂	高岡 須貝 仲次	
不器用な男の汗だ信じよう	世田谷 糸 マ サ	
信じ合う仲間と歌うハーモニ	荒砥甲 横山 陽子	
信頼の女生涯の宝です	大瀬 五十公野春巳	
方便の嘘で信頼薄くなり	高玉 片山 時美	
信念が人生変える事もある	鮎貝 植木 英夫	
信じてるその一言で救われる	高岡 安部 柳子	
信頼を逆手に振り込み詐欺が増え	荒砥甲 井澤芙佐子	
迷信と分かっていても気にかかる	貝生 保科 務	
原発に振り回される不信感	滝野 海老名さち	
信用は金では買えぬ宝物	十王 守谷 三郎	
寝たきりへ福祉が届く日を信じ	荒砥甲 丸山 正志	
信じてた甘い言葉に騙されて	浅立 高橋 とみ	
背信に泣いた日もある夫婦旅	佐野原 五十嵐あきよ	
不信感募る原発放射能	三拍子	
手をとって貴方信じて渡る橋		
次回 「傷」七月末まで。「追伸」八月末まで。		
はがきに三句 白鷹町荒砥乙四二八―二	高橋 白兔 宛	